



所沢市議会議員

おぎの やすお

荻野泰男 市政レポート Vol.4

Dec, 2007



12月議会閉幕。市長関連2議案は否決に

当摩市政最初の定例会となった所沢市議会の平成19年第4回定例会は12月5日から21日まで開催されましたが、大きな注目を集めた「所沢市長の在任期間に関する条例」および「所沢市長等の給料の特例に関する条例」については、いずれも賛成少数により否決されました。両議案の詳細については下記を、12月13日に行いました荻野泰男の一般質問の要旨は裏面をご参照下さい。

【所沢市長の在任期間に関する条例について】

- 議案の趣旨**・・・市長の在任期間を「2期8年まで」とする努力義務を規定した条例。ただし、当摩市長のみに適用される旨の附則がある。
- 採決の結果**・・・賛成した議員は、民主党、市民ネットの計6名のみで、否決となった。
- 主な反対意見**・・・市長はこの条例について、「マニフェストによって、市民と約束したことであり、内心の意思を明文化することに意義がある」などと言うが、政治家の進退は自らが決断することであり、連続して当選できるか否かは有権者の判断によるものである。市長の内心の問題をあえて本人のみに適用される条例として制定する必要性は感じない。

【市長等の給料の特例に関する条例について】

- 議案の趣旨**・・・市長の給料(現行は月額108万円)を20%、同様に副市長は10%、教育長および水道事業管理者は7%をそれぞれ減額するという内容の条例。平成20年1月1日に市長の職にある者の任期満了をもって失効する旨の附則がある。
- 採決の結果**・・・賛成した議員は、民主党、市民ネット、共産党の計12名で、否決となった。
- 主な反対意見**・・・この議案の提出にあたっては、「所沢市特別職報酬等審議会」に諮っておらず、同審議会条例に抵触する恐れがあり、手続き上の瑕疵(かし)がある。また、市長職に求められる多面的かつ専門的な知識・能力とその激務等を勘案すると、現行額から20%削減された給料額は職務に対して適正であるとは言えない。

自宅事務所 04-2949-6735

E-mail tokorozawa@oginoyasuo.com

議会事務局 04-2998-9256

ホームページ <http://www.oginoyasuo.com/>

【全国学力テストの結果公表と今後の取り組みは？】

荻野泰男・・・本年4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果公表と今後の教育委員会としての取り組みは？

鈴木教育長・・・学力テストは、知識・技能の確かな定着等に向けての取り組みを一層充実させる良い材料ととらえている。本市全体の調査結果については、積極的な公表は行わないが、いずれの分野でも正答率は全国や県の平均を上回っていた。現在、調査結果の分析等を行っており、その活用について、各学校に改善のポイントを示していきたい。

荻野泰男・・・食の安全・安心確保のため、本市の農政として取り組んでいることは？食育や地産地消の推進など、包括的な内容を盛り込んだ条例の制定に関する見解は？

本間市民経済部長・・・県関係機関の指導のもと、JAなどとも協力しながら、農薬の使用量削減や環境に配慮した農業者への支援等を行っている。地元産の農産物を市民に身近に感じてもらえるよう、様々な取り組みを今後進めていく中で、条例制定の必要性についても研究していきたい。

【食の安全・安心確保のための取り組みは？】



【当摩市長のマニフェストから、景観条例の制定について】

荻野泰男・・・●市長が「景観条例」を制定する必要性を感じている理由は何か？

●市長のマニフェストによると、「2年以内に実行する」とのことだが、条例制定に至るまでのプロセスはどのように考えているのか？

当摩市長・・・●景観に対する周辺状況等が大きく変化している中で、市独自の条例による、より一層きめ細やかな施策が必要な時期が来ていると考えている。

●「所沢市都市景観形成基本計画」に基づき、現状の景観の特性を整理するとともに庁内調整を行い、パブリックコメントなどで市民の意見を十分に聴きながら、専門的な視点から検討を加え、都市計画審議会に諮りたいと考えている。

編集後記 新市長の話題の陰にかくれてしまいましたが、議員提出議案により、本会議・委員会への出席ごとに支給されていた、3,300円の費用弁償が来年度から廃止されることになりました。これも議会改革の第一歩であると受け止めております。2008年も変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、新年1月30日(水)に臨時議会が開かれる予定です。

プロフィール

- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。37歳。
- 所沢市立三ヶ島小学校、早稲田中・高等学校、立教大学社会学部観光学科(中退)を経て、1993年早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 松竹(株)勤務、豪州メルボルン留学などを経て、社会保険労務士法人役員。ファイナンシャルプランナー(CFP認定者)。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生(2007年1月、所沢市民文化センター・ミュージアにて「公開講座 in 所沢」を企画・開催！)。
- 2007年4月、所沢市議会議員選挙にて初当選。
- 総務常任委員会委員。国際友好所沢市議会議員連盟副会長。
- 所属政党・・・無所属 ● 所属会派・・・市民クラブ(保守系会派)

※ご意見・ご要望などを
FAXでご返送ください

⇒ 04-2949-7929

お名前	
フリガナ	
ご住所	
(〒359-)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見・ご要望を、是非お寄せください！	